

2010年度

科目名	書道史A		
担当教員	橋本 二三		
配当	日文2	コード	55860
開期	前期	講時	金曜日5限
		単位数	2
授業テーマ	書の歴史を書法を通して考え、さまざまな書法の習得をめざす。		
目的と概要	中国の書の歴史を書法を通して考え、その書美の習得をめざす。		
成績評価法	平常点:30% 授業時のレポート等:70%		
テキスト	相川政行監修『書法的美』/二玄社		
参考書	参考書、推薦図書等は授業時に紹介する。		
履修に当たっての注意・助言	実技学習を加えるので毎時必ず書道用具を持参すること。		
講義計画			
第1回	漢字の創成（造字法、刻符文字）		
第2回	殷代甲骨文字について（古代人の造形感覚）		
第3回	金文について（複雑緻密な造形）		
第4回	篆書について（文字統一とその意義）		
第5回	隸書について（簡略字体とその役割）		
第6回	新体書（楷、行、草）への移行について		
第7回	書聖・王羲之の歴史的役割		
第8回	書論の発達について		
第9回	初唐の三大家について（その表現美と影響）		
第10回	顔真卿の書美の歴史的価値		
第11回	宋四大家の美的志向と精神性		
第12回	文房清供について		
第13回	元・明の学書		
第14回	清の学書		
第15回	現代の書		